



# 丹波だより 3月号

創立 115 年  
指宿市立丹波小学校  
令和7年3月13日発行  
児童数482名

【学校教育目標】「大きな夢の実現のために、心豊かで、たくましい丹波の子を育てる」

【校訓（丹波魂）】「よく考える すすんで実行する 最後までやりぬく」

【めざす子どもの姿】

「互いに知恵を出し合う子」「明るく思いやりのある子」「根気強く体をきたえる子」

【学校ホームページ】  
※プログラムもご覧ください



【住所】指宿市湯の浜3丁目2-6

【TEL】0993(22)3011

## 成長を後押しする指導や支援 ～「仏様の指」の話より～

学校長

2月26日に実施した「なわとび大会」では、学年ごとに、これまで練習してきた技を披露しました。保護者に見守られながら、片足跳び、あや跳び、交差跳び、二重跳びなど、次から次へ学年に応じた技を繰り出す姿や自己ベストを出して大喜びする姿、頑張る友達を一生懸命応援する姿、友達が跳んだ回数をしっかり数えて記録する姿など、子供たちのよさが随所に見られました。

また、同日午後に実施した「特別支援学級閉級式」では、在籍する子供たちが年間を通して取り組んできた学習の成果や得意なこと等を発表しました。どの子供も自信をもって生き生きと発表する姿から一人一人の成長を感じ、胸がいっぱいになりました。一年間積み重ねてきた学びや、職員や保護者をはじめとする周囲のかかわりや連携の大切さを感じることでした。

子供たちの姿を温かく見守る職員や保護者の様子から、長きに渡って教壇に立ち研究者として戦後の国語教育の基礎を築いた大村はま氏の著書に、恩師の言葉として紹介されている逸話を思い出しました。

「あるとき、仏様が道端に立っていらっしゃると、一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて通りかかった。しかし、車は大変なぬかるみにはまってしまった。男は懸命に引くけれども、車は動こうともしない。男は汗びっしょりになって苦しんでいる。いつまでたっても、どうしても車は抜けない。仏様はしばらく男の様子を見ていらっしゃったが、ちょっと指でその車におふれになった。その瞬間、車はすっとぬかるみから抜けて、男は車をからからと引いていった。」という話です。その恩師は「男は仏様の指の力にあずかったことを永遠に知らない。自分が努力して、遂に引き得たという自信と喜びとで、その車を引いていったのだ。」と、大村氏に語り掛けます。大村氏は「もしその仏様のお力によってその車が引き抜けたことを男が知ったら、男は仏様にひざまずいて感謝したでしょう。けれども、それでは男の一人で生きていく力、生き抜く力は、何分の一かに減っただろう。」と記しています。

この話に登場する仏様の行動は、子供の学びや成長を見守り、子供自身が自分の力で「わかった、できた」と感じるように適切に指導、支援をする教師のあるべき姿を説いています。自分の力で成長したと子供に思わせる教師が一流であるとの教えですが、親をはじめ子供たちとかかわる大人の有り様についても示唆を与えていると思います。



さて、3学期も残り数日となりました。子供たちは、成長を実感しながら現学年を締め括ろうとしています。進級、進学に向けた希望に溢れているようです。職員一同、最後まで子供たちの成長を後押ししていきたいと思えます。今年度も、保護者や地域の皆様の多大な御理解と御支援をいただきました。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 吹奏楽部スプリングコンサート♪

3月1日(土)に本校吹奏楽部のスプリングコンサートを開催しました。多くの保護者や地域の皆様が来校され、子供たちの演奏する姿をご覧いただきました。部員25名と指導者4名、緊張しながらもみんな笑顔で日頃の練習の成果を十分に発揮することができました。当日は、南指宿中学校の吹奏楽部の皆様が参加してくださいました。ありがとうございました。



## 学校保健委員会

2月13日(木)に第2回学校保健委員会で、〇〇〇氏(子供のネットリスク教育研究会代表)を招き、「健康被害とメディアの危険な関係」についての講演をしていただきました。今回は、保護者だけではなく、5・6年生児童にも聞かせ、スマホやゲームとの付き合い方について考えさせました。「自分でルールを決めることが大切」と講師の戸高さんは、話をされました。



## 旅立ちの日に向けて～もうすぐ卒業式～

3月24日(月)の第78回卒業式に向けて、2月19日から練習を行っています。卒業式当日が小学校生活最高の晴れ舞台となるよう、姿勢や礼、証書授与や呼びかけ等の練習に励んでいますので、皆様の励ましをよろしくお願いします。以下は、「卒業を迎え、今思うこと」のテーマで書かれた卒業生のメッセージ(各学級1名ずつ)です。



## 6年生を送る会

3月6日(木)に、執行委員会の5年生が進行を務め、6年生を送る会を行いました。1～5年生が6年生の入場を拍手で迎え、全校でレクリエーションを行いました。その後、6年生が卒業式で歌う「変わらないもの」を披露してくれました。



### 6年1組 ○○ ○○

「発表は嫌いだ」1学期の私は、そう思っていた。「はい。」という返事を響かせ、手を挙げて発表。その行動が怖かった。1学期の後半ぐらいだろうか、発表のことが話題になった。その時、先生は言われた。「前に出たら、世界が変わるぞ。」その言葉は、私に1回ぐらい発表してみようと思わせてくれた。みんなが手を挙げていた。指名された。緊張する。歓声が聞こえた。嬉しかった。今では、発表することが好きだ。間違えても「あー惜しい。」と言ってくれるこのクラス、先生でよかった。中学校でも前に出よう。自分の世界を広げるために。

### 6年2組 ○○ ○○

今年は、中学生になるという自覚をもって、準備をした。周りを見て次にやるべきことを考えて行動すること、2分前着席・1分前黙想を目標にして、時計を見る意識を高めてきた。これからは、朝の時間や昼休みなどの過ごし方も変わり、勉強のスピードも上がるだろう。中学生の「当たり前」を当たり前にできるように、今の自分自身の課題を見つけて、向き合うときだと思う。私は、もっと読む力を身に付けたい。いろいろなことに挑戦し、できることが増えた。多くの人に支えられて成長できた6年間だった。今までありがとう、丹波小学校。

## 戦争体験講話

2月14日(金)、6年生の総合的な学習の時間に、校区在住の〇〇〇〇さんを招いて、戦争体験の講話をしていただきました。戦時中の丹波小や校区内の様子、空襲があった時の避難や防空壕のことなど、当時の生活や実体験をもとに、二度と繰り返してはいけない戦争のお話をしてくださいました。子供たちは、今では考えられない生活や命の危険と隣り合わせの日常に、驚きと戦争の悲惨さを感じているようでした。



## お茶とのふれあい教室 (5年)

2月18日(火)、南九州市日本茶ソムリエ会の方を招いて、5年生でお茶の教室が開かれました。お茶の成分やおいしい入れ方について、説明があり、実際にお茶を入れて、お菓子と一緒に試飲しました。きっと、お家の人にも、おいしいお茶を入れてくれるはずですよ(へ♪)



## 体力アップ! チャレンジかごしま

今年度も、全校各学級で「長縄エイトマン」(8の字跳び)に取り組みました。3分間の連続回数で、2年1組の記録291回が、県内の2年生で第5位に入賞しました!

## 3月中旬～4月の主な行事予定

### 【3月】

- 14日(金) 卒業式予行
- 20日(木) 春分の日
- 24日(月) 卒業式 ※1～4年生は休業日
- 25日(火) 修了式・離辞任式
- 26日(水) PTA送別会



### 【4月】

- 7日(月) 新任式・始業式(新2～5年 10:00 下校)  
入学式(新6年参加 11:30 下校)
- 8日(火) 1年生下校指導～10日  
視力・身体計測(5・6年)
- 9日(水) 視力・身体計測(2・4年)
- 10日(木) 1年生給食開始  
知能検査(2・4・6年)  
視力・身体計測(1・3年)
- 11日(金) 特別支援学級入級式  
学級PTA(全学級)
- 14日(月) NRT標準学力検査(2～6年)～15日  
心臓検診(1年)
- 15日(火) 聴力検査(1年)
- 16日(水) 交通教室(全学年), PTA理事会
- 17日(木) 全国学力・学習状況調査(6年)
- 18日(金) 尿検査～22日  
全国学力・学習状況調査児童質問紙(6年)  
家庭訪問(自宅確認のみ)～21日  
PTA歓迎会(予定)
- 22日(火) 体力テスト(5・6年)
- 23日(水) 親子読書の日  
聴力検査(3年)  
授業参観, PTA総会
- 24日(木) 聴力検査(2年), 1年生を迎える会
- 25日(金) 春の一日遠足(全学年)
- 29日(火) 春昭和の日
- 30日(水) 聴力検査(5年)



## なわとび大会

2月26日(水)、学年ごとになわとび大会を行いました。各学年で種目を決めて、目標回数と時間跳びの記録に挑戦しました。保護者の参観や応援もあり、子供たちは張り切って跳んでいました。



## PTAふれあい作業 (3・4年)

2月16日(日)、第3回PTAふれあい作業を実施しました。今回は3・4年生及び父親部の皆様に御協力いただき、児童玄関の清掃と木造校舎教室の扇風機の掃除を中心に約1時間半、作業していただきました。日頃、児童と教職員だけでは行き届かないところをきれいにしてくださったおかげで、年度末をきれいな環境で教育活動に取り組むことができています。お忙しい中にもかかわらず、御協力くださった皆様、ありがとうございました。



## 熊本国税局長賞 6年 ○〇〇〇さん

「税の絵ハガキコンクール」で鹿児島県の最優秀賞を取った作品が、九州4県 23,000点の中でも、次席の熊本国税局長賞に選ばれ、表彰されました。



## MBCラジオ「第61回私たちの作文コンクール」

年間の優秀賞(個人)及び優秀学校賞をいただきました。

【再放送時間帯 17:25～17:45】

- 3月 8日(土) 1年 ○○ ○○さん (放送済)
- 3月 22日(土) 1年 ○○ ○○さん

